

# 導入事例

ITS 株式会社 ITS 株式会社は、千葉エリアを中心に 3 キャリアの携帯ショップを 24 店舗運営している携帯代理店です。

## 《オレンジタブレットの積極活用への準備》

### InVue – CT150 の活用により

接客中の充電切れや充電ケーブルの消耗を未然に防ぐことに成功



#### 導入背景

ITS 株式会社は、au ショップの運営に関して接客業務用のタブレット端末（オレンジタブレット）の接客中の充電切れや充電ケーブルの激しい消耗に頭を悩まされていました。

現在 au ショップではオレンジ PC とオレンジタブレットの両方を使用しています。

主な入力業務はオレンジ PC で行っておりオレンジタブレットの活用頻度は非常に少ないのが現状です。

しかし、少ない活用時間の中でも接客中の充電切れや充電ケーブルの消耗コストは日々の課題でした。

今後、オレンジタブレットの活用が促進されていく中、日々の課題は深刻化する一方です。

上記の課題を解決すべく au ショップ柏で InVue-CT150 による課題解決プロジェクトが行われました。

「頻繁に使うオレンジタブレットはすぐに充電切れを起こしてしまいます。CT150 は充電切れ・ケーブルの消耗の課題解決は勿論ですが、持ち運びや角度調整機能など使うスタッフにとって嬉しい機能が全て揃っています。」

ITS 株式会社 通信事業本部 第二営業部 課長 宮 雄大 様



### カウンターでの接客・入力業務

通常業務の際はオレンジタブレットをクレードルにドッキングさせたまま業務を行うことができます。タブレットがクレードルにドッキングしているときは常に充電を供給することができるため不用意な充電切れや、充電切れが起こることでお客様を待たせてしまう時間などは一切無くなります。

InVue - CT150 は業務用の充電ケーブルを使用しており、充電の供給能力も非常に優れています。業務用の充電機構なので満充電になるまでのスピードも非常に早いです。

### 事務処理や確認業務（持ち運び）

通常時はタブレットはクレードルにドッキングしています。InVue - CT150 はタブレット端末にハンドルがついており、クレードルからハンドルを取り外すことでモビリティ機能を発揮します。離れた場所での確認業務やバックヤード等での事務処理業務も不自由なくお使い頂けます。

CT150 ハンドルは非常に握りやすい機構になっており、タブレットを裸で持ち運ぶ時と比較し端末を落としにくくなったと好評です。



### お客様側への提示（カウンターもしくはフロアテーブル）

InVue - CT150 は対面接客用に開発されたスマートクレードルです。クレードルにドッキングしているときは縦に反転すること（チルト機構）を使い相手側に端末を向けることが可能です。コロナ禍の今、スタッフとお客様の間には飛沫防止用フェンスがありますが、脱着しハンドルを固定することでフォトスタンド式に端末を向けることも可能です。このように高いモビリティ性と様々なシーンにも対応可能な汎用性がスタッフの方から評価を頂くポイントです。

